

中部楽器技術専門学校
ギタークラフトコース1、2年生
Jazzギタリスト
吉田次郎氏来校
2012年2月27日 本校3号館スタジオ

2012年2月27日(月)、日本を代表するジャズギタリスト吉田次郎さんが来校されました。本校3号館スタジオにて、ギタークラフトコース1、2年生に囲まれて吉田さんの“試奏会”が行われました。弾いてもらうギターやベースは学生が作った自作品。学生一人ひとりのギターやベースを弾き、演奏具合や細かな仕上がりについてアドバイスを伝える吉田さん。世界的に活躍するギタリストから直接コメントをもらい、興奮気味の学生でした。

吉田さんによるプロのプレイヤーからの視点で、グリップの加工(一番ひきやすい形状は?など)についてや弦高のセッティングなどを教えてもらいました。また、学生にアンプから出る微妙な音の違いを体感してもらいました。



学生が作ったギターとベースの一部♪ それぞれにこだわりが見られます。アンプ製作をした学生もいます。



学生たちの目は真剣そのもの。一言も聞き漏らすまいとメモを取る学生や写真を撮る学生、ビデオ撮影をする学生まで・・・。



吉田さんに評価をしてもらうことで、お客様に対して、プロのプレイヤーに対してどのような点に気を付けるべきかを学び、ギターに対する心構えや気配りを実感していきます。



学生の中には、「ダメだった部分を改善し、もう一度見てもらいたい!!」と製作意欲がより高まり、貴重な経験になりました。



???吉田次郎さんってどんな人???

1958年、福岡県生まれ。5歳でピアノ、6歳でクラシックギターを始める。15歳でジャズに関心を持ち始め、18歳で上京、スタジオミュージシャンとしてプロ活動を始める。1983年に渡米、1990年よりニューヨークに居を構え本格的な音楽活動を始める。本格的なジャズミュージシャンから、オリバー・レイク、リッキー・リー・ジョンズ、セルジオ・メンデスといったポップアーティストのツアー・サポートまで幅広く活躍。



ハイフレットを多用する演奏スタイルの吉田さん、特にチューニングの大切さを強調されていました。

